光が丘幼稚園　令和６年度　自己評価

きまりよく　たくましく　思いやりの心を持つ子　の教育目標に向けて行事計画、月案、週案、日案の計画をもとに、日々の活動、行事に取り組んだ。

①生活の中で徹底すること

気を付けや名前を呼ばれた時の「はい」　→　徹底がわずかながらできていない子もみられる

履物を揃える　→　トイレのスリッパ、園外保育時に揃えることはできていた。下駄箱の毎日の靴を揃えることは継続指導が必要

です・ます調での受け答え　→　教師の問いかけに対して返答できる子がほとんど

片付け時の切り替え　→　子ども同士でも注意し合う姿も見られ、徹底できた。避難訓練時にも成果は見られた。

繰り返すこと　→　特に俳句で繰り返すことでできるようになる自信がついたように感じた。

空間認識能力　→　並ぶことはできていたが、戸外になると理解できない子がいたので、継続指導が必要。

クラスを綺麗に保つ　→　保育後の掃除を細かいところまで心掛けた。

毎日、幼稚園楽しい！と思える保育　→　一人ひとりの成長をみながら、無理やりがないよう心掛けた。

子ども達の声に耳を傾ける　→　自分の想いを言葉に出して伝えようとする子に対してしっかり聴けるよう心掛けた

②子どもの成長

自信をもって自分の意見を言う姿が多く見られた。子ども主体の保育の結果だと思う。

自分で考える機会を増やして、結果を出すことが身についた。

年度末には落ち着いて話を聞くことができるようになった。

時間を意識することができた。

相手の立場に立って考える事ができるようになった。トラブルも減った。

友達のいいところに目を向けることができるようになった。

基本的生活習慣を身に付けることで自立に向けて繰り返し伝え、できるようになった

③行事について

全体的に早めに取り組むことができていない

豆まきは涙が出る子が多いので、歳時記の意味を伝えることは変えずにやり方を考えたい。